

会期：2020年10月3日(土) 第11回Hybrid Neurosurgery 研究会

2020年10月4日(日) ALICE Tokyo2020<脳血管障害ビデオライブセミナー>

開催形式：WEB 開催

参加費：10月3日 ¥2,000 (ライブ配信視聴、program (PDF) 含む)

10月4日 ¥2,000 (ライブ配信視聴、program (PDF) 含む)

ライブ視聴登録：

研究会のホームページ (<https://www.hybridneurosurgery.info/>) から事前登録を行ってください。

※ライブ配信視聴をご希望の場合は、10月1日(木) 17時までにご登録をお願いいたします。

コロナウイルス感染拡大については、まだ予断を許さない状況ではありますが、第11回Hybrid Neurosurgery 研究会を以下の形式で開催することにいたしました。社会情勢を勘案し、今回はWEB配信を併用し、会場参加は発表者、座長、コメンテーターに限定して開催します。会場での発表、討論の内容はリアルタイムでWEB配信いたします。また、双方向性を確保するためにWEB上での質問も受け付ける予定です。

今回の主題は“脳動脈瘤の治療における合併症とその対策”です。脳動脈瘤は、開頭クリッピング、血管内治療のどちらの治療においても油断するととんでもない合併症が生じる可能性があります。ある程度の症例を経験した術者であれば心が痛くなるような合併症を少なからず経験していると思います。今回は、開頭術、血管内治療それぞれの合併症の原因、その対処法について勉強したいと思います。また、同時にそれぞれの治療法の特徴からこちらの方法を選択していれば回避できたかもしれないと思われる症例についても検討したいと思います。

また、ALICE Tokyo2020においては、例年通り、脳動脈瘤、硬膜動静脈シャント、脳動静脈奇形の高難度症例、まれな合併症についてビデオを供覧しながら、René Chapot 先生に症例提示いただくとともにコメンテーターとしてもWEB参加していただきます。どちらの会も参加して良かったと思っていただけるような教育的な内容に構成しましたので、皆様の奮ってのご参加を、お待ちしております。

第11回Hybrid Neurosurgery 研究会横浜/ALICE2020 事務局

昭和大学藤が丘病院 脳神経外科

代表) 寺田 友昭

事務局) 津本 智幸、松田 芳和

お問い合わせ: nsfujigaoka@med.showa-u.ac.jp
